令和7年度

大津町農業集落排水事業会計予算書

		•

令和7年度大津町農業集落排水事業会計予算

(総則)

第1条 令和7年度大津町農業集落排水事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 水	洗	化	戸	数	1,055 戸
(2) 年	間	有 収	水	量	238,435 m ³
(3) -	日 平	均 処	理 水	量	653 m ³

(4) 主 な 建 設 改 良 費 農業集落排水処理施設整備費 7,258 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

				収	入
第1款	農業集落	排水事業	収益		110,531 千円
第1項	営業	収	益		39,344 千円
第2項	営 業	外収	益		71,187 千円
				支	出
第1款	農業集落		費用		158,071 千円
第1項	営業	費	用		136,499 千円
第2項	営業	外 費	用		19,022 千円
第3項	特 別	損	失		50 千円
第4項	予	備	費		2,500 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額6,641千円は、損益勘定留保資金6,641千円で補てんするものとする)。

						収	入	
第1款	資	本	的	収	入		80,159 千日	円
第1項	企		業		債		6,700 千日	円
第2項	出		資		金		61,849 千日	円
第4項	負担	日金	及び	分担	金		11.610 壬月	Ч

第1款 資 本 的 支 出 第1項建 設 改 良 費 第2項固定資産購入費 第3項企業債償還金 第6項予 備 費 支 86,800 千円 7,258 千円 100 千円 76,942 千円 2,500 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

7000				
起債の目的		起債の方法	利率	償還の方法
1. 農業集落排水事業債	千円 6,700	マは 証券発行	(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては当該見直し後の利率。)	半年賦元利均等償還又は半年賦 元金均等償還。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は60,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 営業費用と営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
 - (1) 職員給与費(法定福利費を含む)

4,120 千円

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、25,847千円である。

令和 7年 3月 日提出

大津町長 金田 英樹

令和 7 年度

大津町農業集落排水事業会計予算に関する説明書

令和7年度大津町農業集落排水事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 農業集落排水事業			110,531	
収益	1 営業収益		39,344	
		1 農業集落排水使用料	39,300	
		4 その他営業収益	44	
	2 営業外収益		71,187	
		1 受取利息及び配当金	18	
		2 補助金	25,847	
		4 長期前受金戻入	45,321	
		5 消費税及び地方消費税還付金	1	

支出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 農業集落排水事業			158,071	
費用	1 営業費用		136,499	
		1 管渠費	12,155	
		3 処理場費	28,575	
		4 総係費	6,682	
		5 減価償却費	88,490	
		6 資産減耗費	597	
	2 営業外費用		19,022	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	18,993	
		3 消費税及び地方消費税	29	
	3 特別損失		50	
		2 過年度損益修正損	50	
	4 予備費		2,500	
		1 予備費	2,500	

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 資本的収入			80,159	
	1 企業債		6,700	
		1 建設改良債	6,700	
	2 出資金		61,849	
		1 出資金	61,849	
	4 負担金及び分担金		11,610	
		1 受益者負担金及び分担金	11,610	

支出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1 資本的支出			86,800	
	1 建設改良費		7,258	
		1 建設改良費	7,258	
	2 固定資産購入費		100	
		1 固定資産購入費	100	
	3 企業債償還金		76,942	
		1 企業債償還金	76,942	
	6 予備費		2,500	
		1 予備費	2,500	

予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー		2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	$\triangle 44,635,769$	有形固定資産の取得による支出	△ 7,340,000
減価償却費	88,489,374	受益者分担金による収入	13,509,000
資産減耗費	596,435	基金積立	△ 18,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	\triangle 56,546	投資活動によるキャッシュ・フロー	6,151,000
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△ 13,051		
貸倒引当金の増減額	△ 151,450	3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期前受金戻入額	\triangle 45,323,586	企業債による収入	6,700,000
受取利息及び受取配当金	△ 18,000	企業債の償還による支出	\triangle 76,941,048
支払利息	18,993,000	他会計からの出資による収入	61,849,000
未収金の増減額(△は増加)	533,607	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,392,048
未払金の増減額(△は減少)	△ 2,301,200		
消費税及び地方消費税調整額	△ 386,454	資金増加額(又は減少額)	△ 5,489,688
小計	15,726,360	資金期首残高	52,590,948
利息及び配当金の受取額	18,000	資金期末残高	47,101,260
利息の支払額	△ 18,993,000		
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,248,640		

給 与 費 明 細 書

1 総括

<u> </u>									
	職員数				給上	沙克利弗	∧ ⇒ı		
区分	特別職 (人)	一般職 (人)	その他 (人)	給料 (千円)	報酬 (千円)	手当 (千円)	計	法定福利費 (千円)	合計 (千円)
本 年 度	0	1 (0)	0	2, 335	0	1, 107	3, 442	678	4, 120
前 年 度	0	1 (0)	0	3, 286	0	2, 921	6, 207	1, 075	7, 282
比較	0	0	0	△ 951	0	△ 1,814	△ 2,765	△ 397	△ 3, 162

注: () 内は短時間勤務職員数

手 当 の内訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別 勤務手当 (千円)	児童手当 (千円)	期末勤勉 手 当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)	退職手当 (千円)
	本 年 度	0	0	84	0	0	0	832	106	85
	前 年 度	360	0	24	0	0	480	1, 449	106	502
	比較	△ 360	0	60	0	0	△ 480	△ 617	0	△ 417

ア 会計年度任用職員以外の職員

<u>, 五百十及压消减更多约19</u>	1712								
	職員数				給具	手費		→ 注空短到费	合計
区分	特別職 (人)	一般職 (人)	その他 (人)	給料 (千円)	報酬 (千円)	手当 (千円)	計	法定福利費 (千円)	(千円)
本 年 度	0	1 (0)	0	2, 335	0	1, 107	3, 442	678	4, 120
前 年 度	0	1 (0)	0	3, 286	0	2, 921	6, 207	1,075	7, 282
比較	0	0	0	△ 951	0	△ 1,814	\triangle 2, 765	△ 397	△ 3, 162

注:()内は短時間勤務職員数

王 业	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別 勤務手当 (千円)	児童手当 (千円)	期末勤勉 手 当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)	退職手当 (千円)
手 当 の内訳	本 年 度	0	0	84	0	0	0	832	106	85
201 110	前 年 度	360	0	24	0	0	480	1, 449	106	502
	比較	△ 360	0	60	0	0	△ 480	△ 617	0	△ 417

イ 会計年度任用職員

	職員数				給」			**	△卦
区分	特別職 (人)	一般職(人)	その他 (人)	給料 (千円)	報酬 (千円)	手当 (千円)	計	法定福利費 (千円)	合計 (千円)
本 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0

王 业	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別 勤務手当 (千円)	児童手当 (千円)	期末勤勉 手 当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)	退職手当 (千円)
手 当 の内訳	本 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
٠١١ ١٣٠	前 年 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 給料及び手当の増減額の明細(会計年度任用職員以外の職員)

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳	説明	
給 料	△ 951	人事異動等に伴う減少分	△ 951	一般職職員の平均昇給率2.61%
手 当	△ 1,814	その他の増減分	△ 1,814	期末勤勉手当、児童手当、退職手当他

3 給料及び手当の状況(会計年度任用職員以外の職員)

(1)職員1人当たり給与

区	分			事務・技術職
	平 均 給	料 月	額 (円)	192, 900
令和7年4月1日現在	平 均 給	与 月	額 (円)	192, 900
	平 均	年	齢 (歳)	19
	平 均 給	料 月	額 (円)	274, 600
令和6年4月1日現在	平 均 給	与 月	額 (円)	317, 040
	平均	年	齢 (歳)	35

(2)初任給

(=/ [/3 12/ 1			
区分		事務職 (円)	一般会計の制度 (円)
一般職	高校卒	188,000	188,000
一一九又相以	短大卒	204,400	204,400
行政職	大学卒	220,000	220,000

(3)級別職員数

ᅜᄼ			事	務職		
区分	級	職員数	構成比(%)	級	職員数	構成比(%)
	1級	1	100	6級	0	0
	2級	0	0	7級	0	0
令和7年4月1日現在	3級	0	0			
	4級	0	0			
	5級	0	0	計	1	100
	1級	0	0	6級	0	0
	2級	0	0	7級	0	0
令和6年4月1日現在	3級	1	100			
	4級	0	0			
	5級	0	0	計	1	100

(級別の基準となる職務)

	7級	6級	5級	4級
	等がこれと同程度のものとして長	課長の職務及びその職務内容 等がこれと同程度のものとして長 が規則で定める職の職務	課長補佐の職務	主幹の職務及びその職務内容 等がこれと同程度のものとして長 が規則で定める職の職務
于约为机	3級	2級	1級	
		特に高度な知識経験を必要とする業務を行う主事、技師の職務	主事、技師の職務 (2級に掲げる職員を除く)	

(4) 昇給

(4 <i>)</i> 升				
	区 分		合 計	事務職
本	職員数(A)) (人)	1	1
4	昇給に係る職員数()	B) (人)	1	1
年		1~2号級 (人)		
+	号級数別内訳	3~4号級 (人)	1	
度	夕 水 数 万川 下1 成	5~6号級 (人)		
及		7号級以上 (人)		1
	比 率 (B)/(A)	(%)	100.0	100.0
	職員数(A)) (人)	1	1
前	昇給に係る職員数()	B) (人)	1	1
		1~2号級 (人)		
年	号級数別内訳	3~4号級 (人)		1
		5~6号級 (人)		
度		7号級以上 (人)	1	
	比 率 (B)/(A)	(%)	100.0	100.0

(5)期末手当·勤勉手当

	(-///4/1: 4 - 2/	7707						
	区 分		支給期別	川支給率	支給率計	職制上の段階、職務の	備考	
			6月(月分)	12月(月分)	(月分) 級等による加算す		置	
	本	年	度	2.300	2.300	4.60	有	
	前	年	度	2.250	2.250	4.50	有	
	一般	会 計 の	制度	2.300	2.300	4.60	有	

(6)その他の手当

(-, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -					
	区	分		一般会計の制度との差異	差異の内容
扶	養	手	当	同じ	
住	居	手	当	同じ	
通	勤	手	当	同じ	
児	童	手	当	同じ	

令和7年度 大津町農業集落排水事業会計 予定貸借対照表 (令和8年3月31日)

(単位:円)

	資	産の	部		
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
イ 土地		34,89	99,450		
口 建物	90,347,885				
減価償却累計額	△ 18,053,888	72,29	93,997		
ハー構築物	2,696,964,873				
減価償却累計額	△ 371,437,776	2,325,52	27,097		
ニ 機械及び装置	265,802,666				
減価償却累計額	△ 158,101,852	107,70	00,814		
ホ 車両運搬具	136,106				
減価償却累計額	△ 129,301		6,805		
へ 建設仮勘定		10,91	10,023		
有形固定資産合計				2,551,338,186	
(2) 無形固定資産					
イ 電話加入権		1,18	88,000		
無形固定資産合計				1,188,000	
(3) 投資その他の資産					
イ 基金		55,27	78,570		
投資その他の資産				55,278,570	
固定資産合計					2,607,804,756
2 流動資産					
(1) 現金・預金				47,101,260	
(2) 未収金				,,	
イ・未収金		5.11	12,523		
口貸倒引当金			60,950	5,051,573	
流動資産合計				<u> </u>	52,152,833
資産合計					2,659,957,589

負 債 の 部

3 固定負債 (1) 企業債 イ 建設改良費等の財源に充てる企業債 固定負債合計	846,852,892	846,852,892	846,852,892
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる企業債	78,441,712	78,441,712	
(2) 未払金		3,982,400	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	296,000		
口 法定福利費引当金	58,000	354,000	
流動負債合計			82,778,112
5 繰延収益			
(1) 国庫補助金長期前受金	1,389,932,329		
収益化累計額	△ 251,435,043	1,138,497,286	
(2) 県補助金長期前受金	109,210,635		
収益化累計額	$\triangle 19,667,736$	89,542,899	
(3) 受贈財産評価額長期前受金	27,042,800		
収益化累計額	△ 2,471,316	24,571,484	
(4) 受益者分担金長期前受金	48,438,102		
収益化累計額	\triangle 4,724,565	43,713,537	
繰延収益合計			1,296,325,206
負債合計			2,225,956,210

資 本 の 部

口 繰入資本金 423,556,000 652,936,123 資本金合計 652,936	
7 剩余金	
(1) 資本剰余金	
イ 国庫補助金 17,535,894	
口 県補助金 947,643	
資本剰余金合計 18,483,537	
(2) 利益剰余金	
イ 未処理欠損金 237,418,281	
利益剰余金合計	
剰余金合計 △ 218,934	4,744
資本合計 434,001	1,379
負債資本合計 2,659,957	7,589

- 1.重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

主な耐用年数

建物2~ 41 年構築物2~ 50 年機械及び装置2~ 15 年車両運搬具2 年

- (2)引当金の計上方法
 - イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

口. 退職給付引当金

熊本県市町村総合事務組合負担金条例でいう負担金累計額と退職手当累計額を比較し、負担金の加算調整が発生しないため計上していない。

ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

- 2.予定貸借対照表等に関する注記
 - (1)企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、78,441千円である。

3. セグメントの概要

大津町農業集落排水事業会計では農業集落排水事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

4. その他の事項に関する注記

(1)引当金の目的使用による取り崩し(予定)

当事業年度において、職員の期末手当・勤勉手当を支出するため賞与引当金352,546円を使用し、これに伴う法定福利費を支出するため法定福利費引当金71,051円を使用する。

令和6年度 大津町農業集落排水事業会計 予定損益計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

1	営業収益			\ \ — \ \ \ \ \ \ \
(1)	農業集落排水使用料	34,637,000		
(2)	その他営業収益	30,000	34,667,000	
2	営業費用			
(1)	管渠費	10,521,000		
(2)) 処理場費	24,935,000		
(3)	総係費	8,676,000		
(4)	減価償却費	89,087,132		
(5)	資産減耗費	874,132	134,093,264	
	営業損失			99,426,264
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	9,000		
(2)	他会計補助金	30,063,000		
(3)	長期前受金戻入	45,777,913		
(4)	雑収益	3,400	75,853,313	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	20,464,000	20,464,000	55,389,313
	経常損失			44,036,951
5	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	90,000	90,000	△ 90,000
	当年度純損失			44,126,951
	前年度繰越欠損金			148,655,561
	当年度未処理欠損金			192,782,512

令和6年度 大津町農業集落排水事業会計 予定貸借対照表 (令和7年3月31日)

(単位:円)

	資	産の	部		
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
イ 土地		34,8	899,450		
口 建物	90,347,885				
減価償却累計額	\triangle 15,506,088	74,8	841,797		
ハー構築物	2,696,964,873				
減価償却累計額	$\triangle 309,740,577$	2,387,2	224,296		
ニ 機械及び装置	262,366,163				
減価償却累計額	$\triangle 136,495,539$	125,8	870,624		
ホ 車両運搬具	136,106				
減価償却累計額	△ 129,301		6,805		
へ 建設仮勘定	_	10,9	910,023		
有形固定資産合計				2,633,752,995	
(2) 無形固定資産					
イ 電話加入権		1,1	188,000		
無形固定資産合計				1,188,000	
(3) 投資その他の資産					
イ 基金		55,2	260,570		
投資その他の資産				55,260,570	
固定資産合計					2,690,201,565
2 流動資産					
(1) 現金・預金				52,590,948	
(2) 未収金				02,000,010	
イ・未収金		7.5	545,130		
ロー貸倒引当金			212,400	7,332,730	
流動資産合計				, ,	59,923,678
資産合計					2,750,125,243

負 債 の 部

3 固定負債(1) 企業債イ 建設改良費等の財源に充てる企業債固定負債合計	918,594,604	918,594,604	918,594,604
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる企業債	76,941,048	76,941,048	
(2) 未払金		6,283,600	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	352,546		
口 法定福利費引当金	71,051	423,597	
流動負債合計			83,648,245
5 繰延収益			
	1 201 271 001		
(1) 国庫補助金長期前受金	1,391,371,091	1 170 050 767	
収益化累計額 (2) 県補助金長期前受金	△ 212,117,324	1,179,253,767	
. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	109,375,452	00 000 000	
収益化累計額 (3) 受贈財産評価額長期前受金	$\triangle 16,676,143$	92,699,309	
	27,042,800	25 050 254	
収益化累計額	△ 1,984,546	25,058,254	
(4) 受益者分担金長期前受金	37,883,556	24 000 016	
収益化累計額	△ 3,800,640	34,082,916	1 221 004 046
繰延収益合計		•	1,331,094,246
負債合計		;	2,333,337,095

資 本 の 部

6 資本金 (1) 自己資本金 イ 固有資本金 ロ 繰入資本金 資本金合計	229,380,123 361,707,000	591,087,123	591,087,123
7 剩余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	17,535,894		
ロー県補助金	947,643		
資本剰余金合計		18,483,537	
(2) 利益剰余金			
イ 未処理欠損金	192,782,512		
利益剰余金合計		△ 192,782,512	
剰余金合計			△ 174,298,975
資本合計			416,788,148
負債資本合計			2,750,125,243

- 1.重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

主な耐用年数

建物2~ 41 年構築物2~ 50 年機械及び装置2~ 15 年車両運搬具2 年

- (2)引当金の計上方法
 - イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

口. 退職給付引当金

熊本県市町村総合事務組合負担金条例でいう負担金累計額と退職手当累計額を比較し、負担金の加算調整が発生しないため計上していない。

ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

- 2.予定貸借対照表等に関する注記
 - (1)企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、76,941千円である。

3. セグメントの概要

大津町農業集落排水事業会計では農業集落排水事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

4. その他の事項に関する注記

(1)引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、職員の期末手当・勤勉手当を支出するため賞与引当金112,454円を取り崩し、これに伴う法定福利費を支出するため法定福利費引当金21,949円を取り崩した。

債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

事項	限度額	前年度末までの 支払義務発生(見込)額		当該年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期間	金額	期間	金額	国庫 補助金	企業債	その他
3地区農業集落排水処理施 設及びマンホールポンプ場 維持管理業務委託	総額 12,522 千円		0	令和7年度	12,522			12,522